

届書コード	処理区分	届書
2 6 6	※	

健康保険 被保険者賞与支払届
総括表

常務理事	事務長	課長		係長	係

① 健康保険記号

社労士コード	賞与支払届通番

⑦ 賞与支払予定年月	② 賞与支払年月	③ 支給・不支給
令和 年 月	令和 年 月	支給 0 不支給 1

分割支給の有無	(分割支給ありの場合) 分割元支払日
分割支給なし：0	年 月 日
分割支給あり：1	分割支給回数 第 回分割支給分

① 賞与を支給した被保険者数	⑨ 賞与支給総額
人	円

⑤ 被保険者人数
人

④ 賞与の名称	⑦ 変更前の賞与支払予定月	⑧ 変更後の賞与支払予定月
	月 月 月 月	月 月 月 月

社 会 保 険 労 務 士 記 載 欄

令和 年 月 日提出
受付日付印

事業所所在地 〒
事業所名称
事業主氏名
電 話 () 局 番

- 【記入上の注意】
- ①は、健康保険組合の事業所記号を記入してください。
 - ②は、賞与を支給した年月を記入してください。
 - ③は、賞与の支給があったとき、支給「0」に丸印を付けてください。
なお、支給が無かったとき、不支給「1」に丸印を付けてこの「賞与支払届総括表」をご提出ください。
 - ④については、賞与を支給した被保険者数をご記入ください。
 - ⑨は、全被保険者の賞与支払届⑨欄および⑤欄の賞与額を総計した額を1円単位まで記入してください。
 - ⑤は、賞与を支給した日現在の被保険者数を記入してください。
 - ④は、賞与、決算手当、期末手当のように支給した賞与の種類別にその名称を記入してください。
 - ⑧は、現在の賞与支払予定月が⑦の賞与支払予定月と異なるとき記入してください。
 - 賞与の支給が無い場合は、①と⑨に各々「0」人および「0」円と記入してください。

健康保険 被保険者賞与支払届 記入の注意点

◎賞与を支払った日から5日以内に提出してください。

【元号・被保険者種別の説明】

元 号 昭5：昭和 平7：平成 令9：令和
被保険者種別 1：坑内員以外の男子 2：女子 3：坑内員

【記入方法】

1. ④には、賞与（賃金、給料、俸給、手当、賞与その他いかなる名称であるかを問わず、労働者が、労働の対象として受けるすべてのもののうち、三月を越える期間ごとに受けるもの）の支払年月日を記入してください。

（たとえば、令和元年12月10日の場合は、

令9	0	1	1	2	1	0
----	---	---	---	---	---	---

と記入すること。）

（なお、④～⑦欄外（上段の④）に記入した場合は、賞与支払年月日が同日の被保険者にかかる④～⑦欄の④については記入を要しないこと。）

2. ⑥には、通貨で支払われた賞与額を1円単位まで記入してください。
3. ⑤には、食事、住宅、被服など通貨以外のもので支払われたものについて、健康保険法第46条の規定によって厚生労働大臣又は健康保険組合が定めた価格によって算定した額を1円単位まで記入してください。
4. ⑤には、⑥及び⑦の合計額から、1,000円未満を切り捨てた額を記入してください。

（たとえば、234,765円の場合は、

2	3	4
---	---	---

と記入すること。）

（なお、10,000千円以上となる場合は、

9	9	9	9
---	---	---	---

と記入すること。）

5. ⑧には、該当する被保険者種別の番号を記入してください。（上記参照）

【標準賞与額の上限額について】

1. 健康保険の上限額 毎年4月1日から翌年3月31日までの年間の標準賞与支給合計額が573万円を超える場合は、573万円を上限額とします。（平成28年4月1日から）
2. 賞与に対する保険料額 標準賞与額×保険料率

（事例） 夏季賞与支払額が300万円、冬季賞与支払額が350万円各々通貨によって年間に支給される場合

① 夏季賞与の賞与支払届

賞与額の⑤欄に「3000」と、通貨によるものの額の⑥欄に「3,000,000」と、現物によるものの額の⑦欄に「0」と、記入してください。

健康保険の標準賞与額は「3000」千円となります。

② 冬季賞与の賞与支払届

賞与額の⑤欄に「3500」と、通貨によるものの額の⑥欄に「3,500,000」と、現物によるものの額の⑦欄に「0」と、記入してください。

健康保険の標準賞与額は「2730」千円となります。

健康保険における4月から翌年3月までの年間の賞与支給合計額に基づく計算方法

（夏季賞与300万円＋冬季賞与350万円）≥上限573万円

上限573万円－夏季賞与300万円＝273万円 → 冬季賞与の標準賞与額（決定額）